

■施策評価シート 18-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	農業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-01-①	施策名	農業経営の強化

<p>施策の概要</p> <p>農業を支える人材の育成・確保を進めるとともに、担い手への農地の集積・集約を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	認定農業者数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	61	62	63	64
実績値	61	61	61		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和4年度は1名増の62件を計画していたが、新規の認定農業者2名に対して、高齢等により2件の既認定農業者が辞められたため、2増2減により、目標達成には至らなかった。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>農業者の高齢化や減少、担い手の後継者不足等は進んでいるため、認定農業者の確保に繋げるべく、新規就農者の呼び込みに向けて多角的な取組を進める必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>今後も高齢化等に伴う認定農業者数の減少が想定されることから、新規の認定農業者を増やすため、認定のメリットとなる施策や支援の周知を図るとともに、多様な担い手を含めた新規の農業者確保の取組を進める。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水田営農推進事業	農林水産課	○	農林行政協力員の協力を得ながら、各集落に制度の周知を図るとともに、需給調整の促進を図った。
担い手育成支援事業	農林水産課	○	収入保険加入者に対する保険料支援や経営継承に係る支援等を行うことにより、農業経営の安定化を図った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
環境保全型農業支援事業	農林水産課
畜産振興対策事業	農林水産課
農業者年金運営事業	農業委員会事務局

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 18-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	農業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-01-②	施策名	農地の保全・管理

<p>施策の概要</p> <p>草津用水事業を促進し、営農環境の整備を進めるとともに、未整備地域の整備や優良農地の確保など、農地の保全に努め、農業経営の基盤づくりを図ります。</p>
---

成果指標(単位)	世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業取組団体の活動面積(ha)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	529	549	549	549
実績値	526	524	524		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業の活動面積は前年度からの減少はなかったが、新規取組を予定していた2団体が活動開始につなぐことが出来なかった。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>地域や土地改良区に対して補助金を交付することで、農地の保全を図るとともに、草津用水を始めとした関係機関と連携しながら、営農環境の整備を推進した。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>土地改良事業に係る各種支援や土地改良区との連携により、農地および農業用施設を地域と共に保全・管理できる体制整備を図っていく。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
農業振興地域整備計画策定事業	農林水産課	○	GISシステムによるデータ管理により、農用地区域の適正な管理を行った。
土地改良区事業費補助金事務(草津用水・北山田畑地)	農林水産課	○	土地改良区が実施する土地改良事業に対する支援により、農業用施設の機能維持および更新に努めた。
土地改良事業費補助金事務	農林水産課	○	地域主体で取り組む土地改良事業に対する支援により、施設の機能維持および更新に努めた。
馬場山寺基盤整備推進事業	農林水産課	△	法手続きを進めたが、地権者の同意徴集に時間を要し、スケジュールに1年の遅れが生じたため。
農業多面的機能発揮促進事業	農林水産課	○	農業・農村の有する多面的機能を維持するため、交付金を交付することで地域の共同活動を支援した。
県土地改良事業費負担金事務	農林水産課	○	県営で実施する農業用水管更新事業の事業費を負担することで、安定的な農業経営の確立を目指した。
農業委員会運営事業	農業委員会事務局	○	農業委員等と連携し、「遊休農地の解消」、「担い手への農地利用集積」、「新規参入の促進」に向けた取組を行った。

■施策評価シート 18-01-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
土地改良事業推進対策事務	農林水産課
ほ場整備地元負担軽減補助金事務	農林水産課
人・農地問題解決加速化支援事業	農林水産課
土地改良施設維持管理事業	農林水産課
土地改良事業関係団体負担金事務	農林水産課
農地中間管理事業	農林水産課
有害鳥獣捕獲事業	農林水産課
農地基本台帳整備事業	農業委員会事務局

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事

■施策評価シート 18-01-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	農業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-01-③	施策名	地場産物の需要・販路拡大

<p>施策の概要</p> <p>地産地消を推進し、地場産物の認知度向上等、生産者と消費者の結びつきを強め、地場産物の需要・販路拡大に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	地元の農産物を購入するよう心がけている市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	52.4	52.9	53.4	53.9
実績値	51.9	44.4	45.5		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和4年度は、「草津ブランド市」の開催や、湖南農業高校と連携した「次世代マルシェ」を開催した結果、令和3年度よりも1.1ポイント増加したものの、目標値である52.9%には7.4ポイント不足し、目標値未達となった。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>令和4年度は、草津ブランドの推進による地場産物の認知度向上、地産地消の取組を実施した結果、令和3年度よりも1.1ポイント増加したものの、目標値である52.9%には7.4ポイント不足し、目標値未達となった。今後は行政と関係機関、農業者の連携し、地産地消の理解が浸透するため、継続的に取組を進めていく必要がある。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>地産地消の理解が浸透し、購入に繋げるには、継続的な普及・啓発が必要と考えられる。引き続き、関係機関との連携によるPRを行うとともに、市内飲食店舗および小売店等での草津市産農産物の利用拡大等を通じて、地産地消の取組を進めていく。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
「道の駅草津」管理運営事業	農林水産課	△	農業振興の拠点施設として、日常的な管理運営を行ったが、県の道の駅駐車場拡大計画との整合を図ったことで、スケジュールに遅れが生じたため。
草津ブランド力強化事業	農林水産課	○	草津あおばな会において、商標登録「草津ブルー」の取得に向けて、関係機関が連携し、取組を進めた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
農業振興対策事務(たんぼのこ体験事業)	農林水産課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 18-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	農林水産
基本方針	水産業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-02-①	施策名	漁業環境の保全・確保	

<p>施策の概要</p> <p>漁港の適正な管理を行い、漁業環境の保全・確保に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	漁獲量(kg)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		19,964	19,306	18,669	18,053
実績値	20,645	16,524	16,018		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>漁場環境の悪化による水産資源の減少により令和4年度の漁獲量実績は16,018kgとなり、令和3年度より506kg減少し、目標値と比べると3,288kg不足した。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>琵琶湖の日(7月1日)に行う、ごみ回収等の琵琶湖の漁場環境の保全活動により、在来魚が育成しやすい環境づくりや琵琶湖を利用する人にとっての良好な環境づくりに寄与することができた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>今後もごみの回収、水産多面的機能発揮対策事業の活用を通じて琵琶湖の漁場環境の改善および保全に取り組む。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
漁港管理事業	農林水産課	○	指定管理者による適切な漁港管理を行うことができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 18-02-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	水産業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-02-②	施策名	漁業・水産資源の多面的利活用の促進

<p>施策の概要</p> <p>水産まつりでの体験型イベントの開催や着地型観光などによる、漁港の利活用や地場産物の消費拡大に努めます。</p>
---

成果指標(単位)	北山田・志那漁港の漁獲高(万円)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	910	880	851	823
実績値	941	886	665		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>漁場環境の悪化による水産資源の減少により、令和4年度の漁獲高実績は、令和3年度より221万円減少し、665万円となり、目標値に比べ215万円の不足となった。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>本市の漁業は、琵琶湖における水草の繁茂や、外来魚の繁殖等により、在来種の生息条件が変化し、安定した漁獲量が確保できない厳しい状況にある。そのような状況下において、本市の漁業を活力あるものにするため、第31回草津水産まつりを開催し、約1,300人の来場者に水産業の魅力発信を行った。今後も積極的な普及・啓発を行う必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>着地型観光および地産地消の理解が浸透し、訪問および購入に繋げるには、継続的な普及・啓発が必要と考えられる。引き続き、関係機関との連携によるPRを行うとともに、着地型観光および草津市産水産物の利用拡大につながる取組を進めていく。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水産振興協議会活動補助事業	農林水産課	○	第31回草津水産まつりを開催し、約1,300人の来場者を呼び込み、水産振興を図った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 19-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	商工観光
基本方針	中心市街地の活性化	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	19-01-①	施策名	中心市街地のにぎわいの創出

施策の概要

中心市街地エリアの活性化を図るため、これまで整備を行った拠点施設への集客から中心市街地での回遊性を生み出し、官民連携のイベント実施や新規出店の促進等により、にぎわいの創出に取り組みます。

成果指標(単位)	「中心市街地の活性化」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		22.3	25.3	28.3	31.3
実績値	21.3	22.6	22.3		

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、中心市街地の活性化に満足している市民の割合は前年度に比べ0.3ポイント減少し、目標を達成することはできなかった。新型コロナウイルス感染症によるイベント等の自粛ムードがあり、人の流れや経済活動が停滞したことが市民の評価に表れたものと考えます。

施策の達成度評価

草津市中心市街地活性化協議会が実施する、「みんなdeつなご 草津まちイルミ」への事業支援により、駅周辺の事業者の連携とまちなかの販売促進に努めたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、市民からの反響は少なかった。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

草津市中心市街地活性化協議会や草津まちづくり株式会社などの関係者と連携し、中心市街地の賑わい創出につながる新たな事業の検討や、草津まちイルミの見直しも進めながら、さらなるエリアの活性化に取り組む。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
中心市街地活性化推進事業(商工費)	都市地域戦略課	△	新型コロナウイルス感染症による影響が続くなか、感染症対策を講じながらイベント等を実施したが、中心市街地のにぎわいを創出することができなかったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 19-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	商工観光
基本方針	商業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-02-①	施策名	地域商業の活性化

<p>施策の概要</p> <p>地域の商業を活性化させるために、草津商工会議所をはじめ地域経済団体や関係団体と連携しながら、商店街の振興や草津ブランドの育成等を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	買物する環境が整っていると思う市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	74.0	74.5	75.0	75.5
実績値	73.7	75.8	76.6		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>大型商業施設が整備されるなど、買い物する環境が充実していることが目標を達成した要因と考える。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響に対応するため、経済対策として草津市応援チケット事業2022を実施するとともに、商業の振興に寄与する事業等の活動支援や草津ブランド認証品の啓発等により地域商業の活性化を図った。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>草津商工会議所や草津市商店街連盟などの関係団体と連携しながら、引き続き各種の事業を行い、市内商工業の活性化に繋げる。また、草津街あかり華あかり夢あかりの開催やくさつ夢本陣の運営についても、引き続き行うことで、商店街の活性化を推進する。 さらに、草津ブランドについては、さらなる啓発等を行い、より一層の地域産業の活性化や本市のイメージアップを図る。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
商工団体等活動費補助事業	商工観光労政課	○	草津商工会議所や草津市商店街連盟などへの支援を通じて、市内商工業の活性化に繋げた。
商店街活性化推進事業	商工観光労政課	○	草津街あかり華あかり夢あかりの開催やくさつ夢本陣の運営などを通じて、商店街の活性化を推進した。
草津ブランド力強化事業	商工観光労政課	○	草津ブランドの啓発や開発をはじめとした各種の事業を実施することで、地域産業の活性化や本市のイメージアップを図ることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
観光物産協会物産振興活動費補助事業	商工観光労政課
新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業	商工観光労政課
商工業振興対策事務	商工観光労政課
小規模企業者小口簡易資金貸付事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 19-03-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	商工観光
基本方針	工業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-03-①	施策名	中小企業等への支援	

施策の概要

草津商工会議所などの地域経済団体および金融機関や大学等の関係機関と積極的に連携しながら、優れた技術等を有する企業等の販路開拓・拡大の支援や企業訪問活動等を通じたビジネスマッチングなど、市内の中小企業等のニーズに応じた支援を行います。

成果指標(単位)	コーディネータによるマッチング成立件数(件)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	40	40	40	40
実績値	53	51	50		

成果指標実績に対するコメント

草津イノベーションコーディネータ(略称:KIC)を中心に企業訪問活動を行うとともに、草津商工会議所や立命館大学等の関係機関との連携・協力のもとで、ビジネスマッチングの促進や支援制度の活用促進に取り組んだ結果、マッチング件数が50件(支援機関31件、産学間4件、企業間15件)となり、目標値を上回る結果となった。

施策の達成度評価

KICによる活動を通じて、企業間ビジネスマッチングや国県等の補助制度の活用の実現などに繋がるなど、十分な成果を得た。今後も企業のニーズに応じたマッチングの成立に繋がるよう、継続的なサポートが必要である。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

引き続き、企業訪問活動等や関係機関との連携・協力を図りながら、企業のニーズに応じた支援・サポートに取り組む。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
産業支援コーディネータ配置事業	商工観光労政課	○	目標値を超える実績(50件)となり、期待どおりの成果が得られたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 19-03-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	商工観光
基本方針	工業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-03-②	施策名	企業の立地促進	

**施策の概要**

限られた立地適地の中、本市の企業立地の優位性を生かし、企業の集積を図るとともに、必要な立地促進施策に取り組みます。

成果指標(単位)	企業立地促進助成事業者として指定決定を行った件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		1	1	2	2
実績値	1	1	2		

**成果指標実績に対するコメント**

市内における企業の立地・集積を促進するため、草津イノベーションコーディネータ(略称:KIC)による企業訪問活動や市ホームページ等を通じて情報発信を行った結果、2件の指定決定を行うことができ、一定の成果があったものとする。

**施策の達成度評価**

目標値を上回る2件の指定決定を行うことができ、一定の成果があったものとするが、市内の企業立地適地が不足している状況を踏まえながら、今後の施策検討を行う必要がある。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

市内に工業系用途地域の未利用地が少なく、工場や研究所等の新たな立地適地が限られた状況となっていることから、新たな立地適地の創出に向けた検討を行うとともに、市内事業所の立地集積・設備投資を促進する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
工業振興事業	商工観光労政課	○	企業立地促進助成事業者の指定決定(2件)を行い、企業の立地集積の促進に取り組むことができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 19-03-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	商工観光
基本方針	工業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-03-③	施策名	新産業の創出と創業・第二創業等の支援	

**施策の概要**

技術力の高い市内企業等の集積を生かすとともに、インキュベーション施設などの支援機関等の活用により、産学官連携のさらなる促進に取り組み、新たな産業と雇用の創出を促進します。

成果指標(単位)	大学連携型起業家育成施設入居企業補助金を活用し、施設に入居した新規事業者数(事業者)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	3	3	3	3
実績値	3	4	4		

**成果指標実績に対するコメント**

立命館大学BKCインキュベータに入居し、起業または新規事業展開を図ろうとする方に補助を行っている。市ホームページや草津市事業者支援制度一覧で本施策について周知に努めた結果、目標値を達成することができた。

**施策の達成度評価**

県や立命館大学、中小企業基盤整備機構と連携しながら、補助要綱に基づき補助を行い、経済基盤が脆弱な起業家等の負担軽減を図り、新たな産業の創出促進に寄与することができた。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

引き続き技術力の高い企業の集積と定着を図るために起業家支援を行い、入居者への補助件数増加を目指す。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
起業家育成施設入居企業賃料軽減事業	商工観光労政課	○	新規入居者4者に対して支援し、目標値を達成できたことから期待どおりの成果があったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 19-04-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	商工観光
基本方針	観光の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-04-①	施策名	地域観光の活性化

<p>施策の概要</p> <p>地域の観光を活性化させるために、観光事業者、草津市観光物産協会、関係団体等と連携しながら、地域の特性を生かした魅力ある観光事業を展開します。</p>
--

成果指標(単位)	観光入込客数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	2,645,000	3,160,000	3,192,000	3,224,000
実績値	2,130,400	2,206,676	2,729,254		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>新型コロナウイルスの影響が続いたため、目標値には及ばなかったが、令和3年度より実績値は約50万人の増加となった。今後は関係団体との連携を進め、より一層、観光振興へ向けた取組を進めたい。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>(一社)草津市観光物産協会や草津市観光ボランティアガイド協会をはじめとした関係団体と密に連携しながら、各種の観光振興事業を実施することで、観光入込客数の増加に寄与することができた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>着地型観光事業等を通じて、新たな観光資源の発掘や磨き上げを行うとともに、積極的な情報発信等を行っていくことで、引き続き観光振興に努める。 観光イベント等については、誘客数だけでなく消費額の向上なども念頭に実施していく。 施策の実施にあたっては、引き続き草津市観光物産協会や草津市観光ボランティアガイド協会と連携しながら、本市の特性を活かした魅力ある環境づくりに取り組んでいく。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
観光物産協会観光振興活動費補助事業	商工観光労政課	○	草津市観光物産協会への支援を行い、ピワイチ観光推進事業や着地型観光観光事業の実施などを通じて、観光振興を図った。
宿場まつり開催費補助事業	商工観光労政課	△	周遊イベントは当日以外も実施できたものの、当日イベントは雨により中止となったため。
観光宣伝事業	商工観光労政課	○	JR草津駅観光案内所を訪れる方々に対し、新型コロナウイルスの対策を講じつつ、観光案内を行うことができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
烏丸半島維持管理事業	公園緑地課
観光振興事務	商工観光労政課
広域観光事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 19-05-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	商工観光
基本方針	勤労者福祉の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	19-05-①	施策名	勤労者への支援

**施策の概要**

勤労者福祉の向上を図るため、「草津市勤労者福祉基本方針」に基づき働き方改革に取り組みながら、勤労者の福祉の増進に向けた支援を図ります。

成果指標(単位)	勤労者福祉団体が実施する各種事業利用者数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		3,900	5,150	6,400	6,450
実績値	3,915	4,300	5,974		

**成果指標実績に対するコメント**

補助金を交付している各勤労者福祉団体が実施する各事業について、新型コロナウイルス感染症の影響により事業が一部中止となったが、会員の生活支援に資する斡旋・助成事業を多く実施したこと等により、利用数は前年度より増加し5,974人であった。

**施策の達成度評価**

草津市勤労者福祉サービスセンターおよび草津・栗東地区労働者福祉協議会が実施する勤労者福祉事業に対する支援を行った結果、各団体の実績値は新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、事業展開を工夫することにより、目標値を上回る成果を得た。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

引き続き勤労者福祉団体への補助金を交付し、勤労者福祉の向上に資する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
勤労者福祉団体育成事業	商工観光労政課	○	新型コロナウイルス感染症の影響で、一部事業中止があったものの、事業の実施方法の見直し等を図ったことにより、前年度と比べて利用者数は増加し、期待通りの成果があったため。
市民交流プラザ運営事業	商工観光労政課	○	安全安心な施設の運営に努め、市民活動や各種団体の活動支援ができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
市民交流プラザ施設維持管理事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 20-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	都市と住環境の質・魅力向上	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-01-①	施策名	土地利用の適切な誘導

<p>施策の概要</p> <p>都市基盤施設と宅地の一体的な整備を進めるとともに、都市計画法等に基づく指導等を行うことにより、適切な土地利用の誘導を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	「都市と住環境の質・魅力向上」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	17.0	18.0	19.0	20.0
実績値	16.3	21.2	19.4		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、「都市と住環境の質・魅力向上」に満足している市民の割合は、前年度に比べ1.8ポイント減少したが、目標値は達成することができた。開発審査等の手続きを適正に進め、適切な土地利用の誘導を図った結果、都市と住環境の質や魅力に対する市民の一定の評価が表れたものとする。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>法令に基づき一定規模以上の土地の売買にかかる届出事務を行うことで、適正かつ合理的な土地利用の確保・誘導を図ることができた。また、草津市開発行為の手続および基準等に関する条例、規則などに則った開発審査事務を行うことで、良好な環境の確保と調和のとれた土地利用がなされるよう努めることができた。</p> <p>引き続き、法令等に則って適正に届出や申請がなされるよう周知していく必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、土地取引にかかる届出事務や開発審査事務などを通じて、適正かつ合理的な土地利用の確保・誘導や良好な環境の確保と調和のとれた土地利用に努める。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
土地取引届出勧告事務	都市計画課	○	国土利用計画法の届出制度は、適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、一定規模以上の土地取引について、取引段階での審査を行うものであり、令和4年度は14件の届出について、内容確認および県への経由事務を適切に行うことができた。
開発審査事務	開発調整課	○	開発行為許可申請に対して、草津市開発行為の手続および基準等に関する条例、規則等に則しているかを審査した。それらを経て、令和4年度においては72件の開発行為を許可し、良好な環境の確保と調和のとれた土地利用がなされるよう努めることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
地籍調査事業	土木管理課
特定旅館建築規制事務	建築政策課
土地区画整理事業	都市計画課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 20-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	都市と住環境の質・魅力向上	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-01-②	施策名	良質な住宅資産の形成

施策の概要

長期優良住宅等の良質で安全な新築住宅の供給促進に加え、既存住宅の適切な維持管理やリフォーム促進により良質な住宅ストックを形成することにより、次世代にも継承される住宅資産への転換を進め、良質な住宅の安定供給・有効活用を図ります。

成果指標(単位)	住宅地などの住まいの環境がよいと感じている市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		72.0	73.0	74.0	75.0
実績値	71.1	69.1	70.4		

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、住まいの環境のよさを感じている市民の割合は、前年度より1.3ポイント増加したものの、目標値を達成することができなかった。今後は、引き続き約2割の「どちらとも言えない」と感じている市民の満足度向上が課題であり、良質で安全な住宅への改修を促進する等、住まいの環境のよさを高める施策を推進する必要がある。

施策の達成度評価

新たな住宅ストックの形成は進んでいるものの、長期優良住宅等の良質な住宅の確保は未だ十分とは言えず、今後も市民等への普及啓発が必要である。また、老朽化した住宅や耐震基準を満たさない住宅、空き家等について、解体や補強、有効活用の促進を行う必要がある。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

住宅・住環境の「量」から「質」への転換に向け、引き続き耐久・耐震・省エネ性等に優れた長期優良住宅等の普及促進や、既存住宅の適切な維持管理およびリフォームの促進を行う。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
建築物等確認事務	建築政策課	○	建築確認申請に適正に対応する等、特定行政庁としての事務を遂行した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
改良住宅譲渡推進事業	住宅課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 20-01-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	都市と住環境の質・魅力向上	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-01-③	施策名	空き家等の対策の推進

<p>施策の概要</p> <p>空き家等の適正管理や有効活用の促進により、防災・衛生・景観等の生活環境への影響を抑制するとともに良好な住環境を確保していくための対策の推進を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	都市と住環境の質・魅力向上に重要性を感じている市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	49.0	50.0	51.0	52.0
実績値	47.8	57.3	56.6		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、都市と住環境の質・魅力向上に重要性を感じている市民の割合は、前年度より0.7ポイント減少したものの、昨年度に引き続き目標値を大幅に達成することができた。 草津市空き家等対策計画に基づき、空き家等の発生抑制や適正管理、利活用の促進についての啓発活動等に積極的に取り組んだ結果が、都市と住環境の質・魅力向上に重要性に対する市民意識の向上に寄与したと考える。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>草津市空き家等対策計画に基づき、空き家等の発生抑制や適正管理、利活用の促進に関する啓発活動や空き家所有者等に対する助言指導等を積極的に行った。 また、空き家等所有者や管理者の資産活用や譲渡等に関する意識づけへ繋げる取組みとして、住宅の相続セミナーを開催した。</p>
--

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>令和6年3月に改定予定である新たな草津市空き家等対策計画に基づき、引き続き空き家等の発生抑制や適正管理、利活用の促進に関する啓発活動や空き家所有者等に対する助言指導等を積極的に行う。 また、空き家等所有者や管理者の資産活用や譲渡、居住段階からの空き家化予防に関する意識づけに繋げる取組みとして、住宅の相続セミナーの開催や住宅の維持管理等に関する住教育の普及促進を行う。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
住宅政策推進事業	建築政策課	○	空き家等の発生抑制や適正管理、有効活用の促進についての啓発活動等に積極的に取り組んだ。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 20-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	まちなかの魅力向上と地域再生の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-02-①	施策名	にぎわいのある市街地の形成

<p>施策の概要</p> <p>市民が生き生きと輝き、安心して暮らすことができるコンパクトでにぎわいあるまちを目指すため、公共空間の活用による都市魅力の構築、歴史的まちなみや地域資源の活用、交流の促進等により、歩いて暮らせるまちづくりを進めます。</p>
---

成果指標(単位)	“まちなか”に魅力があると感じる市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	37.0	38.0	39.0	40.0
実績値	35.2	38.9	41.7		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、“まちなか”に魅力があると感じる市民の割合は前年度に比べ2.8ポイント増加し、目標を達成することができた。大型商業施設が集積しており、買い物をする環境が整っていることに加えて、草津川跡地公園などまちなかの公共空間の活用が進んだことが、評価されたものとする。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>大型商業施設等の立地など買い物環境が整っていることが、まちなかの魅力や住みやすいまちの大きな要因となっている。また、草津まちづくり株式会社が実施しているイベント等を通じて公共空間の使い方が認知されはじめたこともまちなかの魅力向上につながったものとする。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>中心市街地活性化協議会の取組を通じて大型商業施設など事業者間の連携を深めていくことや、草津まちづくり株式会社の仕掛ける公共空間の活用事業などを支援することで、まちづくりに参加する人を増やし、さらなる“まちなか”の魅力向上に取り組んでいく。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
中心市街地活性化推進事業(土木費)	都市地域戦略課	○	中心市街地の買い物環境を維持しながら、公共空間の使い方を示せたことで、“まちなか”の魅力を向上することができた。
都市計画推進事業	都市計画課	○	「草津市都市計画マスタープラン」や「草津市立地適正化計画」に基づき、各種事業を実施した結果、コンパクト・プラス・ネットワークに向けたまちづくりを推進することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
都市計画審議会運営事務	都市計画課
都市計画推進事務	都市計画課
市街地街づくり推進事業	都市地域戦略課
都市計画推進事業	都市地域戦略課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 20-02-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	都市形成
基本方針	まちなかの魅力向上と地域再生の推進		基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-02-②	施策名	地域の特性と資源を活かした地域再生の推進	

<p>施策の概要</p> <p>新たな交流の創出、生活機能の確保や産業の振興等、さらなる活性化を図るため、郊外部における地域の特性と資源を活かします。</p>
---

成果指標(単位)	まちなかの魅力向上と地域再生の推進に満足している人の割合(%) (志津・老上・老上西・山田・笠縫・笠縫東・常盤学区)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	15.9	16.9	17.9	18.9
実績値	14.9	17.1	19.1		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、「住まいと住生活の魅力向上に満足している人の割合(志津・老上・老上西・山田・笠縫・笠縫東・常盤学区)」は、前年度より2.0ポイント増加し、令和4年度の目標値をクリアしている。平成30年10月より推進している草津市版地域再生計画に基づく地域再生を目指したまちづくりに対する市民の評価が表れたものと考えられる。しかしながら、平均値ではなく学区毎の満足度にフォーカスした場合、一部の学区(志津、老上西、常盤)は目標値を満たさないことから、継続して対象学区ごとのニーズに合わせた支援と施策の見直しが必要である。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>草津市版地域再生計画に基づき策定した各学区のまちづくりプランについて、地域との協働により施策の推進に向けて関係機関との調整・検討を行うとともに、対象学区に地域再生の専門家を派遣するなど、地域再生にかかる支援ネットワークの形成に向けた取組を行いました。その結果、地域コミュニティの維持・生活利便性の向上を図ることができました。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>市民意識調査の結果は19.1%と昨年度から上昇しているものの、学区間での満足度の偏りや全体としての満足度のさらなる向上などの課題がある。これに対し、対象学区ごとのニーズに合わせた支援と施策を見直ししながら、まちづくりプランの具現化に向けて推進していく必要があると考える。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域再生推進事業	都市地域戦略課	○	令和4年度までにまちづくりプランを策定した全学区について具体的な施策を進めることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 20-03-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	良好な景観の保全と創出	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-03-①	施策名	自然的・歴史的景観の保全と活用、都市景観の形成

<p>施策の概要</p> <p>景観形成重点地区の活用等により、豊かな自然景観や歴史文化の薫るまちなみの保全・活用、心地よさを感じる都市景観の創出に取り組み、ふるさと草津の心を育む景観形成を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	「良好な景観の保全と創出」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		22.0	23.1	24.2	25.3
実績値	20.9	19.0	17.3		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、「良好な景観の保全と創出」に満足している市民の割合は、前年度より1.7ポイント減少した。景観計画や屋外広告物条例に基づく指導に加え、東海道草津宿本陣通り景観形成重点地区の指定や、ファサード補助制度の推進などで歴史的まちなみ景観への誘導支援を図ってきたこと、また、大津市との連携施策として視点場の整備や東海道統一案内看板設置など、琵琶湖の眺望景観や東海道の歴史景観の保全・活用にむけた取組を継続してきたが、目標値には満たなかった。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>景観形成重点地区における基準に基づき、建物や工作物の新築・改修の際により質の高い整備を求めることから、それに係る経費に対する補助制度を設け、歴史街道の景観形成に継続して取り組む必要がある。また、大津市草津市で策定した「びわこ東海道景観基本計画」に基づき、琵琶湖の湖岸や東海道沿道などでの景観啓発、屋外広告物規制に関する取り組みを両市で進める必要がある。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>景観計画に基づく指導、ファサード補助制度を進めることで、景観形成重点地区の活用を推進する。また、大津市と策定したびわこ東海道景観基本計画に基づき、両市の景観計画の中に落とし込む具体的な共通項目等を検討し、景観計画改訂作業を進める。</p>
---

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
屋外広告物管理事務	都市計画課	○	屋外広告物の適正な管理と効率的な事務を行い、文書・口頭による申請指導や是正指導を進めた。
景観を生かしたまちづくり推進事業	都市計画課	○	景観計画に基づく建築物や工作物の届出について指導を行った。また、無電柱化事業に係る、水道管移設工事に着手した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 21-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-①	施策名	公園・緑地の整備

**施策の概要**

みどりの基本計画に基づき、市民ニーズを踏まえた都市公園の整備を計画的に進めます。

成果指標(単位)	公園・緑地面積(ha)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		91.4	92.2	92.3	94.4
実績値	91.4	91.5	92.2		

**成果指標実績に対するコメント**

南草津プリムタウン区画整理事業にかかる公園整備の完了、および住宅地開発に伴う公園設置の指導に伴い、児童遊園が増加したことから、公園・緑地面積が前年度比約0.7ha増加し、現状の目標を達成することができた。

**施策の達成度評価**

令和3年に策定した「第3次草津しみどりの基本計画」に基づき各種事業を推進した結果、南草津プリムタウン区画整理事業において各公園の整備が完了し、供用を開始するなど、一定の成果がみられた。今後は、野路公園の整備に向けて、地域等と更なる調整を進める必要がある。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

市民ニーズを踏まえた都市公園の整備を計画的に進めるため、令和6年度は野路公園について地権者等との協議を行い、用地取得を進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
野路公園整備事業	公園緑地課	△	地域および地権者との協議を行ったが、用地取得に至らなかったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 21-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-②	施策名	公園・緑地の活用

**施策の概要**  
 公園に対する市民ニーズの多様化に対応できるよう、市民参加による公園の再整備や公園施設の計画的な改修、更新を行います。

成果指標(単位)	公園再整備箇所数(箇所/年)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		3	3	3	3
実績値	11	9	4		

**成果指標実績に対するコメント**  
 市内の公園を計画的に再整備し、目標値を達成するとともに、町内会からの要望等を踏まえ、公園の機能・役割について調整を重ね、市内の公園を再整備した結果、公園の利用環境向上に繋げることができたとする。

**施策の達成度評価**  
 令和3年に策定した「第3次草津市みどりの基本計画」に基づき、各種事業を推進した結果、公園再整備および維持管理に関する取組については、地元町内会の協力を得るなどの市民参加が実現でき、一定の効果が見られた。植栽や施設などの老朽化が目立つ公園施設については、引き続き、計画的な再整備を実施できるように検討する必要がある。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**  
 これまでに引き続き、地元要望を踏まえた計画的な再整備が必要である。令和6年度は、地元要望を踏まえ、市内公園の再整備工事を行うとともに、令和5年に策定するロクハ公園プール基本計画に基づき、ロクハ公園プールの更新に向けた基本設計を実施する。  
 また、指定管理者制度を導入している施設については、引き続き、安全・安心に利用していただけるよう事業を実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ロクハ公園運営事業	公園緑地課	○	新型コロナウイルス感染症により、昨年度に引き続き、営業日および利用時間を短縮しての運営となったが、前年度と比較して利用者数が増えるとともに安全に運営することができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
児童公園等維持管理事業	公園緑地課	○	地元の町内会等の協力を得ながら、草刈り等の日常の公園維持管理を実施できたほか、計画的に公園の再整備を実施した結果、市民協働の公園維持管理ができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
弾正公園運営事業	公園緑地課	○	工事のため、利用を中止した期間があったが、照明設備の更新を行った結果、利用環境が改善し、期待どおりの成果を得ることができたため。
みずの森管理運営事業	公園緑地課	○	コロナ禍ではあったが、対策を行いながら各種イベントを実施した結果、来場者数が前年度よりも増加し、期待どおりの成果を得ることができたため。
野村公園運営事業	公園緑地課	○	プロスポーツの誘致や指定管理者の自主事業を実施した結果、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
公園関係団体負担金事務	公園緑地課

成果達成度の表示について  
 ◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未満の成果であった  
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 21-01-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-③	施策名	まちなみ緑化の推進

施策の概要

公園等のオープンスペースを拠点として、市民等との協働によるガーデンシティを推進することで魅力のある景観を構築していくとともに、緑化フェア等を通じたまちなみ緑化の普及啓発を行います。

成果指標(単位)	ガーデニング活動延べ人数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	514	524	534	544
実績値	504	501	762		

成果指標実績に対するコメント

公園等のオープンスペースを拠点としたガーデニング活動延べ人数は、前年度に比べ261人増加し、目標値を達成することができた。新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、子育てサポート小冊子を通じた活動への参加募集や予定どおりに活動が開催されたことが、活動人数の増加に繋がったと考えられる。

施策の達成度評価

令和3年に策定した「第3次草津市みどりの基本計画」に基づき各種事業を推進した結果、新型コロナウイルス感染症の影響が各所であったと考えられるものの、令和3年度と比べてガーデニング活動の参加者が増加した。引き続き、市民にガーデニングや、まちなみ緑化に関心を持ち参加いただけるように、広報活動の充実などにより魅力を発信していく必要がある。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

これまでの取組により、一定のガーデニング活動延べ人数がいるものの、活動者の高齢化が課題であることから、令和6年度は子育てサポートの小冊子に掲載した「ガーデニング親子体験」のように新たな参加者を募る取組を進める。また、ロクハ公園事務所が当該活動を支援し、より充実した活動内容となるよう、市が関係団体間の連携強化に努めながら、より魅力ある活動となる環境づくりを推進する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ガーデニング推進事業	公園緑地課	○	「ガーデニング親子体験」の実施により従来の枠組みを越えて参加者を募ることができ、昨年度よりもガーデニング活動参加者が増え、期待どおりの成果を得ることができたため。
緑化推進事業	公園緑地課	○	緑の募金活動の実施により、緑化啓発を行うことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 21-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	草津川跡地の空間整備	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-02-①	施策名	草津川跡地の整備

**施策の概要**

にぎわいが創出され、人と自然が触れ合い、うらおいがもたらされる空間づくりに取り組んでいくために、草津川跡地が市民の憩いの場や、多様な市民活動の場、また、多くの人に関わる魅力的な空間、災害時の防災空間となるよう整備・運営を行います。

成果指標(単位)	「草津川跡地の空間整備」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		41.8	41.9	42.0	42.1
実績値	41.7	40.6	42.7		

**成果指標実績に対するコメント**

市民意識調査の結果、草津川跡地の空間整備に満足している市民の割合は、前年度に比べ2.1ポイント増加し、目標値を上回っており、草津川跡地の整備や管理運営を含めた空間整備は、一定の評価をいただいているところである。令和4年度は、コロナ規制が緩和され公園の利用者が増加する中で、公園における市民活動やイベント開催が活発化したことから、公園の管理運営に対する市民の満足度が向上したものと考える。

**施策の達成度評価**

区間4JR草津川トンネル交差部分の道路拡幅については、滋賀県とともに工事に着手することができた。また、区間6の整備については、栗東市とともに実施設計に着手したほか、整備に必要な用地を取得することができた。草津川跡地公園においては、指定管理者による管理により、公園の良好な環境を維持するとともに、公園のオープンスペースを活かした取組を市民活動団体や民間事業者等と連携して実施できた。各種団体の断続的な活動ではなく、持続的な活動が公園の魅力を高めていくため、引き続き、きめ細かな対応を行い、多くの方が関わる魅力的な管理運営を行う必要がある。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

これまでの整備や管理運営により、市民意識調査や指定管理者による公園利用者アンケートで高い評価をいただいております。公園の空間利用や市民活動団体、民間事業者の持続的な活動を実施していくため、令和6年度も公園のさらなる活用や有効的な利用が行えるよう検討を進める。また、整備事業については、空間整備の着実な進捗を図ることができるよう、関係機関と連携を強化しながら、実施していく。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津川跡地整備事業	草津川跡地整備課	○	区間4JR草津川トンネル交差部分の道路拡幅については、滋賀県とともに工事に着手し、また、区間6では整備に向けた実施設計への着手や用地の取得を行うことができ、期待通りの成果を得ることができたため。
草津川跡地公園運営事業	草津川跡地整備課	○	草津川跡地公園において、公園の良好な環境を維持でき、公園のオープンスペースを活かした取組を市民活動団体や民間事業者等と連携して実施した結果、期待通りの成果を得ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 22-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	まちづくり情報の提供の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	22-01-①	施策名	まちづくり情報の提供

**施策の概要**

まちづくりの活性化を図るため、地域の課題解決や、市民公益活動団体の活動を支援するための情報を提供します。

成果指標(単位)	中間支援組織が運営する地域ポータルサイトのアクセス数				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	7,500	8,300	9,100	9,900
実績値	6,642	9,947	17,536		

**成果指標実績に対するコメント**

中間支援組織が運営する地域ポータルサイトのアクセス数は目標値を大きく上回ることとなった。主な要因としては、令和4年度から、ホームページの仕様をスマートフォンでも閲覧しやすいように変更したことや、各種企画をFacebookで発信する際に、企画の詳細についてホームページで確認できるようホームページアドレスを掲載するようになったこと、また、コロナ禍により制約される中、一部の講座を動画配信するなど工夫したことによりアクセス数が増えたと考えられる。

**施策の達成度評価**

町内会長全体説明会において、まちづくり資料集を配布するとともに、令和3年度に実施した町内会長アンケートの結果を踏まえて地域の課題を共有し、随時、町内会長からの相談に応じて個別対応を行うなど、地域住民の自主的なまちづくりを支援した。また、中間支援組織である草津市コミュニティ事業団が運営するホームページの仕様や中身を充実させるとともに、市民総合交流センター5階の協働ひろばにおいて市民活動に関するチラシ等を整理し、より見やすくなるよう工夫した。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

町内会長全体説明会でまちづくり資料集の説明と併せて、町内会活動の課題解決に向けた基調講演を実施することで、町内会の取り組み事例や課題の共有が図れるよう調整する。  
また、協働ひろばに集約されているまちづくり情報の発信について、公式ラインの運用を開始し、より多くの市民にタイムリーな情報が届けられるよう努める。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
まちづくり情報事業	まちづくり協働課	○	様々なまちづくり情報を、各主体に合わせ手法を工夫しながら発信したため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業

■ 施策評価シート 22-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	まちづくり情報の提供の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	22-01-②	施策名	行政情報の提供

<p>施策の概要</p> <p>市民による活発なまちづくり活動が展開されるよう、行政情報を提供します。</p>
---

成果指標(単位)	ホームページアクセス数(万件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		800	830	860	890
実績値	797	1,095	650		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市ホームページのアクセス数は、前年度より約40%減少し、目標値は達成できなかった。その減少分については、新型コロナウイルス感染症関係情報と分析しており、社会の正常化に伴い、市民の新型コロナウイルス感染症への関心が落ち着き、平常時のアクセス数に回帰したと考えている。なお、SNS等を活用した多様な情報発信により、コロナ禍前の令和元年度のアクセス数(523万件)より大幅に増加しており、必要な情報を市民に届ける市ホームページ運営を行えたものとする。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>市ホームページは、ブランディングエリアやアクセスランキングを定期的に更新するなど、必要な情報を探しやすいホームページづくりに努めた。また、新たなSNSとして拡散性の高いTwitterを開設し、より多くのユーザーへ行政情報の提供を可能にしたほか、広報紙やSNSではQRコードや市ホームページのリンクを貼るなど、市ホームページと連動させた情報発信に努めた。</p>
---

<p>評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、誰もが分かりやすく情報を入手できる、市ホームページの運営に努めるとともに、市民が必要な情報を様々な媒体から入手できるように、広報紙、LINEやFacebook、TwitterといったSNSなどと連携させた情報発信を行っていく。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
広報くさつ発行事業	広報課	○	限られた紙面の中で、必要な情報を分かりやすく伝える視点を持って、広報紙の作成に取り組んだため。
シティセールス推進事業	広報課	○	草津市公認マスコットキャラクター「たび丸」の出演やSNSによる情報発信のほか、KUSATSUBOOSTERSへ新たに3名加入いただき、イベントを実施する等、草津市のPRに取り組んだため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
インターネット広報事業	広報課
パブリシティ推進事業	広報課
ふるさと寄附運営事業	広報課
広報映画制作事業	広報課
市長への手紙事務	広報課
人にやさしい広報作成事業	広報課
放送委託事業	広報課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
○ 期待どおりの成果があった  
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 22-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	多様な連携・交流の展開	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	22-02-①	施策名	産学公民の連携によるまちづくりの展開

**施策の概要**

複雑化する課題に対して、産学公民の多様な知見を持ち寄り、共有を図りながら、未来のまちづくりを進めます。

成果指標(単位)	「多様な連携・交流の展開」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		12.5	12.9	13.3	13.7
実績値	12.1	12.1	10.8		

**成果指標実績に対するコメント**

令和3年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響もあり、対面での事業実施と合わせて、オンラインを活用した事業を実施してきたものの、目標値の達成には至らなかった。

**施策の達成度評価**

産学公民の様々な立場の者が話し合えるプラットフォームとして、アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)を運営しており、事業プロジェクトや各種セミナー等を通じて、新たな交流機会の創出やまちづくりの発想等に繋がっている。前年度と比較して、行政の関係機関からの参画が見られたことが評価できるが、産学公民の連携の強化を図るため、より多くの関係者、特に事業者が参加しやすい事業のあり方について検討・改善が必要である。

**評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方**

産学公民の多様な知見を持ち寄り未来のまちづくりを推進するため、それぞれの連携・交流を促進し、参加・提案型の事業を実施することにより、市の施策に反映させる事業展開を図る。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
アーバンデザインセンター運営事業	草津未来研究所	○	産学公民のそれぞれの知見を活かした学習事業等の展開を行い、参加者が自発的にまちづくりを考える機会を提供することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津未来研究所運営事業	草津未来研究所

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート 22-02-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	多様な連携・交流の展開	基本方針に関連するSDGsの目標	     
施策番号	22-02-②	施策名	都市間交流の促進

施策の概要

多様な人々との交流を展開するため、姉妹都市等との交流など、市民間での都市間交流が活発になるよう、情報提供をしていきます。

成果指標(単位)	「多様な連携・交流の展開」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		12.5	12.9	13.3	13.7
実績値	12.1	12.1	10.8		

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、多様な連携・交流の展開に満足している市民の割合は昨年度より1.3ポイント減少し、目標値を達成することができなかった。新型コロナウイルス感染症の影響により、海外友好都市との交流事業が無く、国内友好都市との交流事業もオンライン開催に留まり、都市間交流について市民に周知する機会が少なかったことが要因と考えられる。

施策の達成度評価

伊達市との交流事業について、オンラインを活用し実施することで、友好交流都市としての繋がりを継続することができ、同事業を受託した市民活動団体の都市間交流の意識も高めることができた。しかし新型コロナウイルス感染症の影響により交流の機会が少なく、市民への情報提供も十分でなかった。

評価に基づいた令和6年度の取組についての考え方

伊達市との交流事業については、市民活動団体が継続的に関わっており、市民間での交流事業に繋がっている。今後も広く市民に都市間交流についての情報発信を行うとともに、市民間の都市間交流が進むよう市の関わり方について工夫する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
姉妹都市等交流事業	まちづくり協働課	○	伊達市との交流事業を実施し、都市間交流を図ることができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事